

高崎経済大学地域政策学会ニュース No.65

The Society of Regional Policy, Takasaki City University of Economics

令和7年度 第3回学術文化講演会

皆様方多数のご参加をお待ちしております

日 時 12月5日（金） 午後2時20分～3時50分

会 場 高崎経済大学図書館ホール（※入場無料、事前申し込み必要）
対面（定員 80 名） 締切日：12月1日（月）

演 題 「群馬で過ごした幼少期から学生時代 憧れの映画監督になるまでと
マイノリティを映画で描くことについて」

<概要>

- ・マイノリティとして生まれ育ち、映画監督になるまでの過程のお話し
- ・「ブルーボーイ事件」で描いた、日本の歴史に埋もれた性的少数者の存在とその歴史
- ・映画を観ること、つくること、その可能性について
- ・群馬県で地域に根差しエンターテインメント業を生業とすること

講 師 合同会社スタジオ6.11 代表
いいづか かしょう
飯塚 花笑 氏



<略 歴>

2009 年 高崎経済大学附属高等学校 卒業

2013 年 東北芸術工科大学 デザイン工学部映像学科 卒業

2020 年 自身が代表の会社 合同会社スタジオ6.11 を立ち上げる

<主な業績>

2011 年 『僕らの未来』ぴあフィルムフェスティバルで審査員特別賞を受賞。

2019 年 今後を期待される新人監督へ贈られるフィルメックス新人監督賞を受賞。

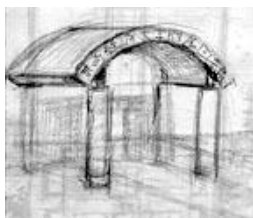
2023 年 『世界は僕らに気づかない』大阪アジア映画祭にて、コンペティション部門入選。

アジア映画の未来を担う最も有望な個人に贈られる、来るべき才能賞を受賞。

その後、世界9ヶ国16の映画祭で上映。



申込フォーム



【お問い合わせ先】

高崎経済大学地域政策学会事務局（研究支援チーム内 担当：松尾・内海）

TEL：027-344-6244（内線 1615）

E-mail：c-gakkai@tcue.ac.jp